

製品保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、アフターサポート規定に基づき修理をさせていただきます。

保証期間：お買い上げ日より3年間

アフターサポート規定

- 取扱説明書・本体注意ラベル・タグにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます。但し、スクリーン、スラット部は対象外です。また、弊社が指定する消耗部品（コード類）の無料修理サービスはお買い上げから1年以内とさせていただきます。無料修理サービスをご依頼になる場合は、メンテナンスシールをご確認のうえ、お買い上げの販売店へご依頼ください。転居などにより、お買い上げいただいた販売店が不明な場合は、弊社お客様相談室へお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理サービスとなります。
 - (イ) 本書の提示が無い場合。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷。
 - (ハ) 使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正部品以外の使用による故障、損傷。
 - (ニ) 火災・地震・雷・風水害その他天災地変など、外部要因による故障及び損傷。
 - (ホ) 特殊環境（強度の湿気、塩害、薬品のガス、公害）による故障及び損傷。
 - (ヘ) お買い上げ後の取付け場所の移動による故障及び損傷。
 - (ト) 当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。

トーソー株式会社 本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

トーソー株式会社

◎お客様相談室 tel. 03-3552-1002

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ホームページアドレス <http://www.toso.co.jp>

TOSO

電動ロールスクリーン

マイテックAT/ビジックAT

取扱説明書 No. N-110007

4版

取扱説明書(保証書付き)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法	8
■ 配線/結線方法	10
■ 各種スイッチとの接続方法	14
■ リモコン受光部の角度変更方法	15
■ リモコン受光部01の接続方法	15
■ 各種設定方法	16
■ 動作確認	17
■ 上下限リミットの変更方法	19
■ スクリーンの洗濯方法/ウォッシュャブルスクリーンのみ対応	21
■ スクリーン巻きずれ対処方法	24
■ メンテナンスシール	25
■ “故障かな”と思ったら	26
■ 製品仕様	27
■ お手入れ方法	27
■ 梱包材の処理方法	27
■ 製品保証書	28

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



警告

- 付属の取付けネジは、木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。下地の強度が不足すると落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。

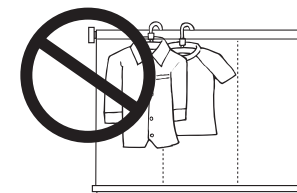


■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）



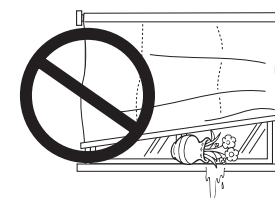
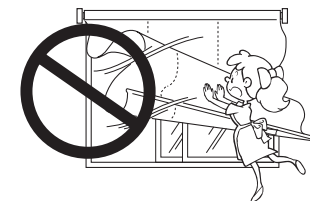
警告

- 製品に物を吊りさげたり、ぶらさがらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 本製品の電源は、AC100Vです。それ以外の電源は使用しないでください。
- 本製品は当社指定のスイッチに対応しています。それ以外のスイッチは使用しないでください。
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 電源プラグのほこり等は定期的にとってください。プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
- めれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。



注意

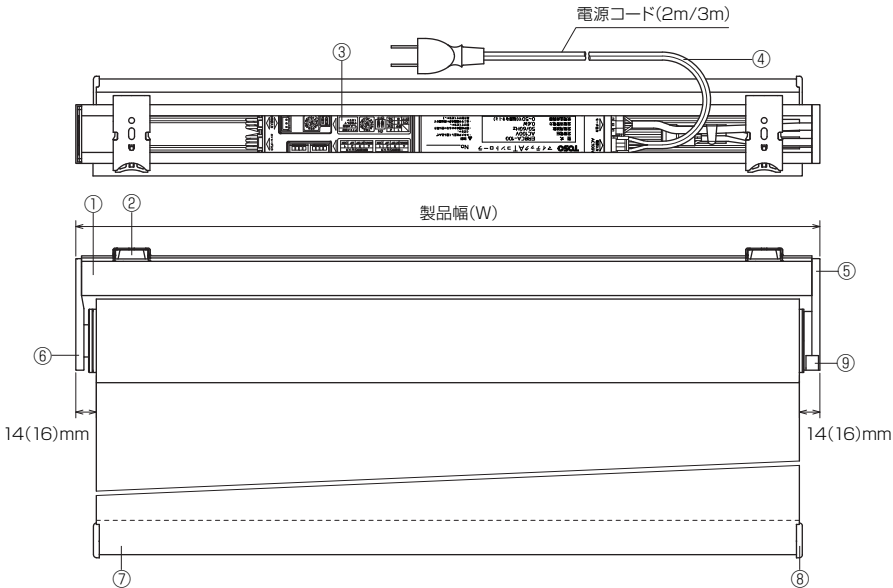
- 強風のときや雨の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にして下さい。
- メカ部の分解や稼動部への注油は破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 製品本体を分解しないで下さい。破損や故障の原因となります。
- 火のそばでのご使用は絶対におやめください。
- 昇降（開閉）動作の範囲内に破損の恐れがあるものや操作の障害となるものを置かないでください。



製品全体図及び部品名称

製品全体図と部品名称

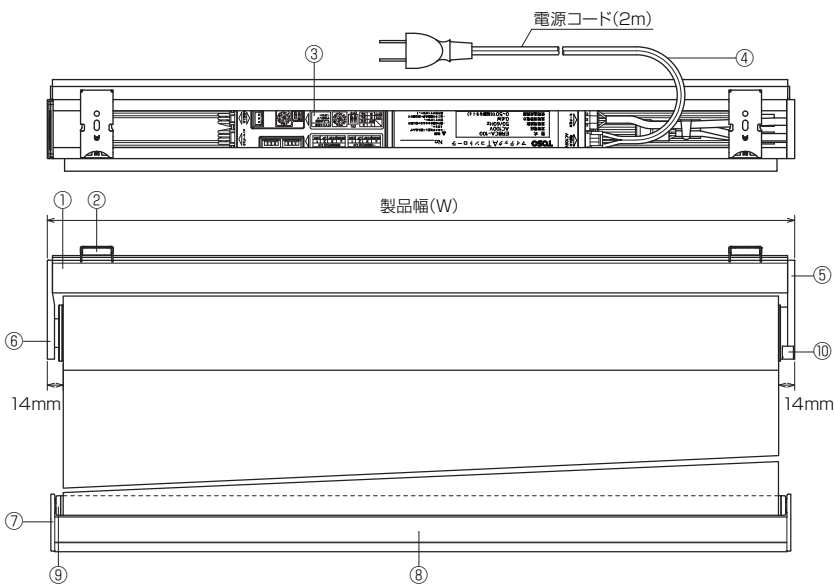
マイテックAT



※製品幅：製品高さが1：3以上の場合()の寸法となります。

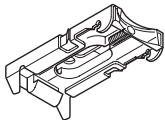
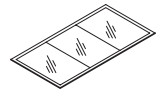
- 部品名
- ①セットバー
 - ②ブラケット
 - ③メインコントローラ
 - ④電源コード
 - ⑤サイドホルダー受光部側
 - ⑥サイドホルダー
 - ⑦ウエイトバー
 - ⑧ウエイトバーキャップ
 - ⑨リモコン受光部

ビジックAT



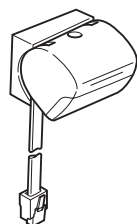
- 部品名
- ①セットバー
 - ②ブラケット
 - ③メインコントローラ
 - ④電源コード
 - ⑤サイドホルダー受光部側
 - ⑥サイドホルダー
 - ⑦ウエイトバーキャップ
 - ⑧ウエイトバー
 - ⑨ローラー
 - ⑩リモコン受光部

■付属部品

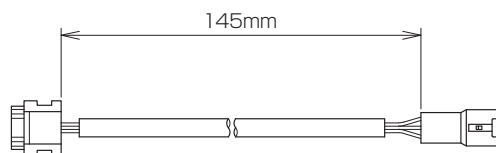
部品名	ブラケット	ブラケット仮止め用 両面テープ	ブラケット 取付けネジ	巻きずれ調整シール
製品幅 (mm)			 取付けネジ (ナベφ3.5×20)	
～1400	2個	2枚	2本	1枚
1410～2000	3個	3枚	3本	
2010～2700	4個	4枚	4本	

■オプション部品(別売)

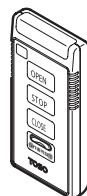
●リモコン受光部01



●受光部01接続コード



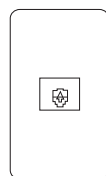
●リモコン送信機01N



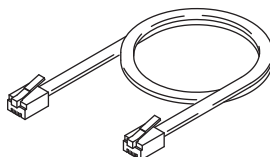
●リモコン送信機02



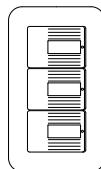
●モジュラープレート1個用(6極) (MOスイッチプレート1穴1連+ 埋込モジュラーコンセント1コ用本体)



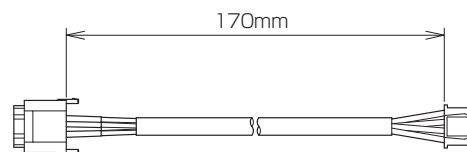
●モジュラーコード1m (6極)



●3つボタンスイッチ (ワイドスイッチプレート+ 埋込ワイドスイッチ3ボタンA本体)

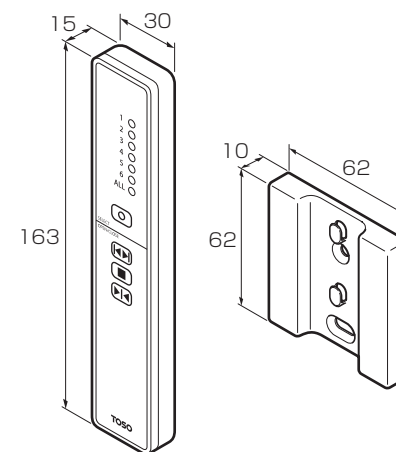


●スイッチ接続コード

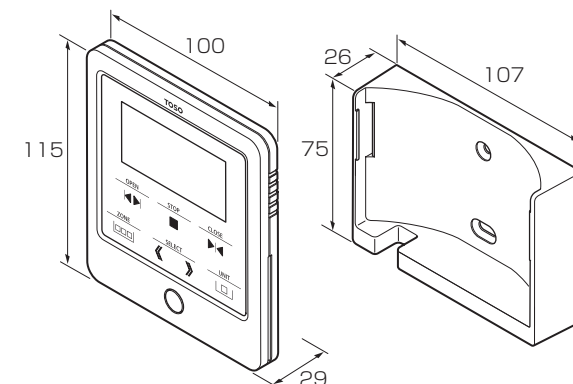


P.6

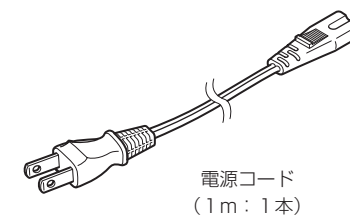
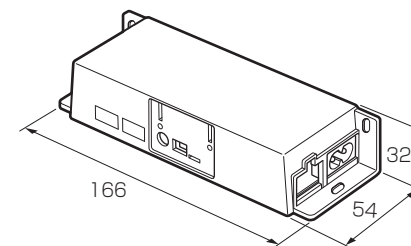
●FMリモコン送信機2.4G



●FMマルチリモコン送信機2.4G

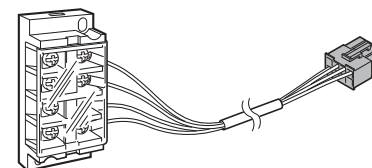


●FMリモコン受信機2.4G

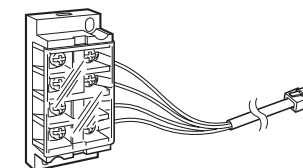


電源コード
(1m: 1本)

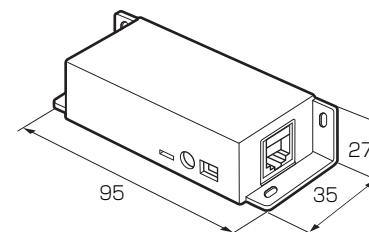
●FMリモコンコネクタ 無電圧タイプ



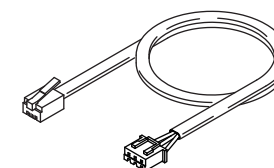
●端子台付モジュラーコード(6極4芯)



●FMリモコン受信機2.4G-IR



●マイテックAT FM-IR専用接続コード(0.7m)



P.7

製品の取付け/取外し方法

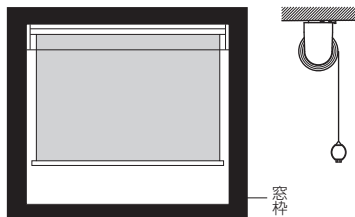


注意

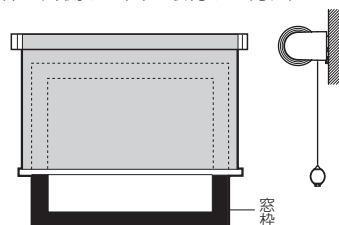
- ⊘ 付属のネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ ブラケットは下地にしっかりと取付けてください。
- ⊘ 製品を縦にして持たないでください。故障の原因となります。

■ 取付けの種類

〈天井付けの場合〉
窓枠の内側に取付ける方法



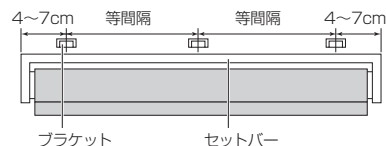
〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法



■ ブラケットの取付け位置

- ① ブラケットはセットバーの両端から各4～7cmの位置に取付けてください。
- ② ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。

※ 付属の仮止めテープを使用するとブラケットの仮止めができます。

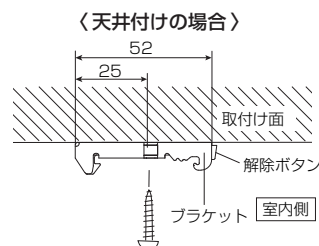


■ ブラケットの取付け方法

〈天井付けの場合〉

- 解除ボタンが室内側(手前)になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

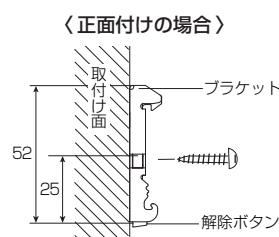
※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。



〈正面付けの場合〉

- 解除ボタンが下側になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。



■ 製品本体の取付け方法

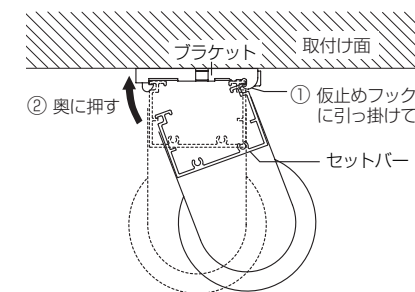
- セットバーの外溝をブラケットの仮止めフック(解除ボタンのある側)に引っ掛けてください(①)。本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください(②)。



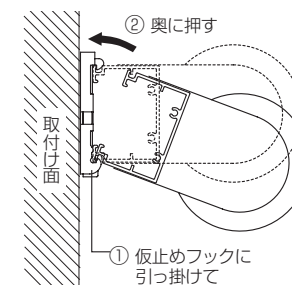
注意

- ❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。
- ⊘ ウェイトバーを傾けないでください。スクリーンに接触し、スクリーンを傷める恐れがあります。

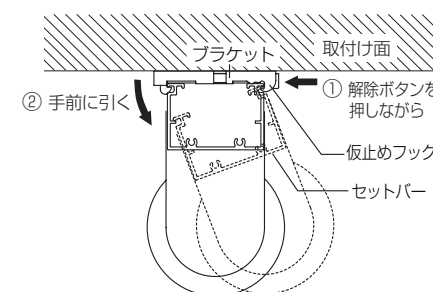
〈天井付けの場合〉



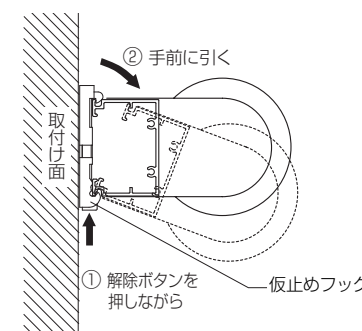
〈正面付けの場合〉



〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉



■ 製品本体の取外し方法

- ① スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ちブラケットの解除ボタンを押しながら(①)セットバーを手前に引いてください(②)。
- ② 本体を仮止めフックから外してください。



注意

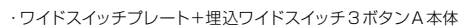
- ❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。
- ⊘ ウェイトバーを傾けないでください。スクリーンに接触し、スクリーンを傷める恐れがあります。



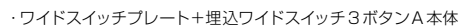
ⓧ 結線作業時に電源を投入しないでください。感電の恐れがあります。

● 配线网

●配線図 VVFφ1.6×2C(別途工事)

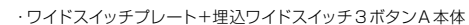


● 結線図

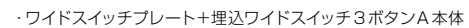


● 配網網

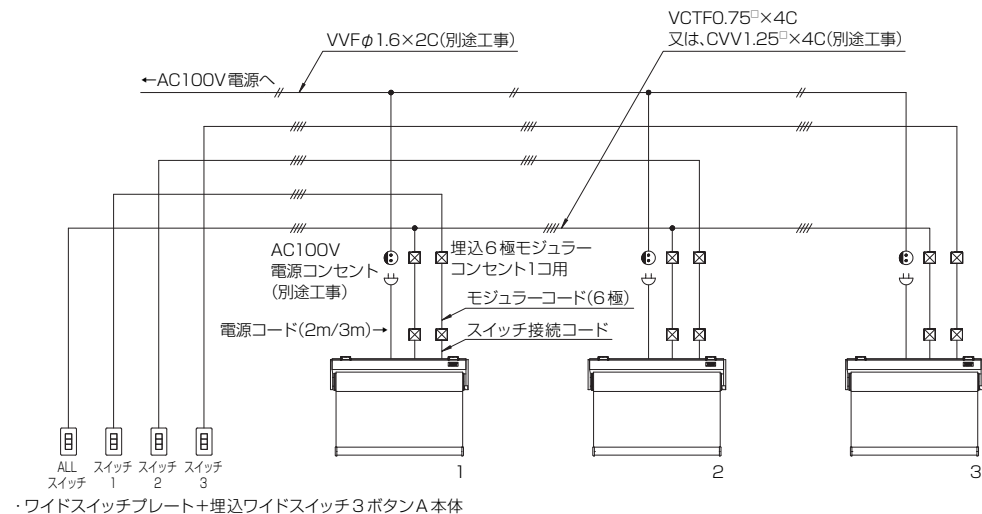
●配線図



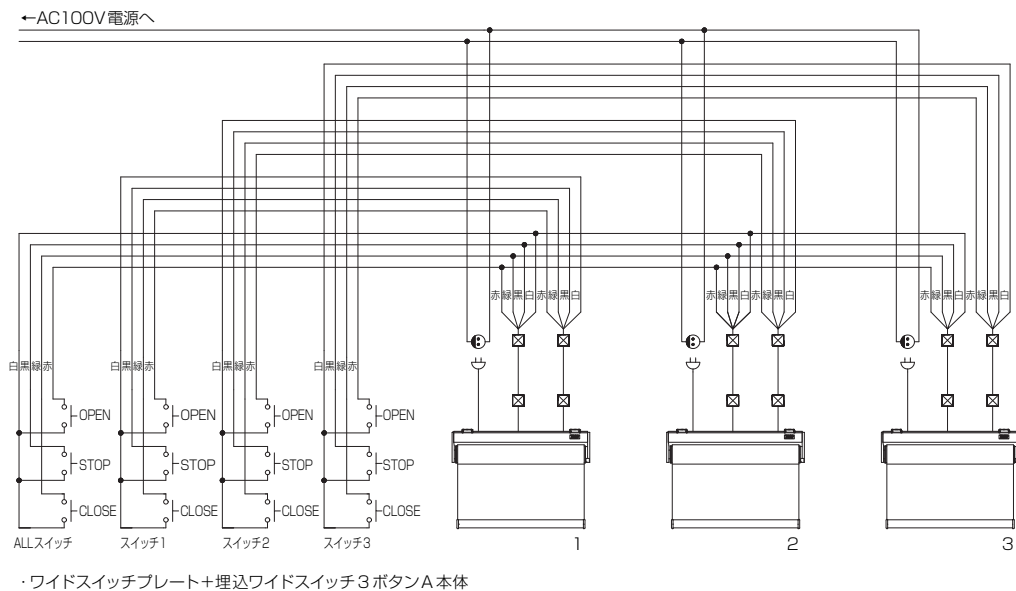
●結線図



●配線図

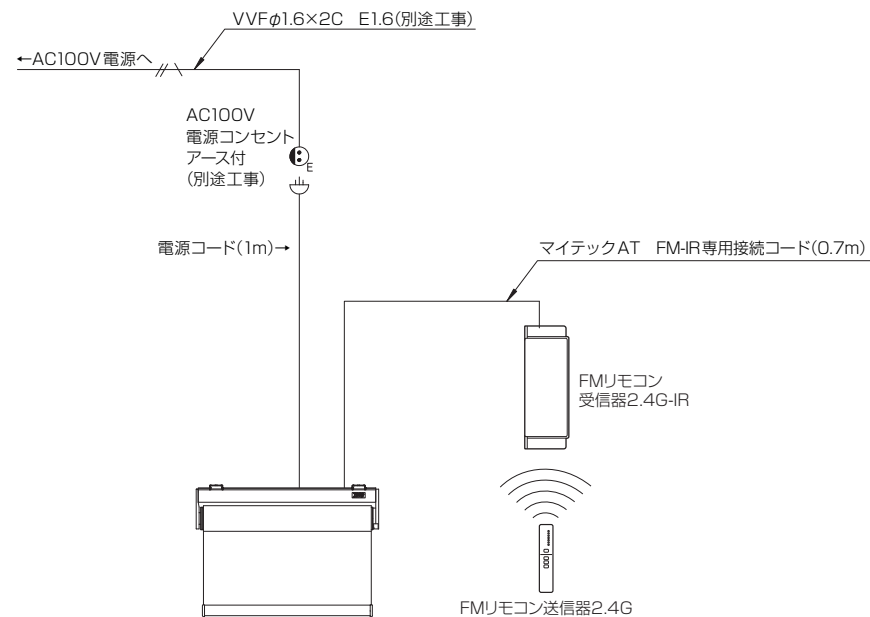


●結線図



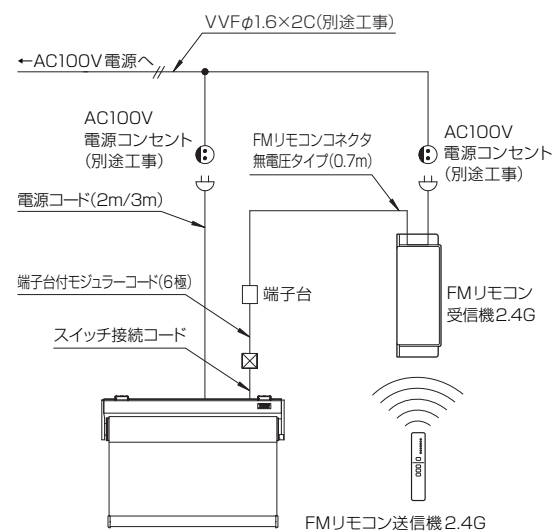
■ FMリモコン操作(マイテックAT/ビジックAT対応)

●配線図

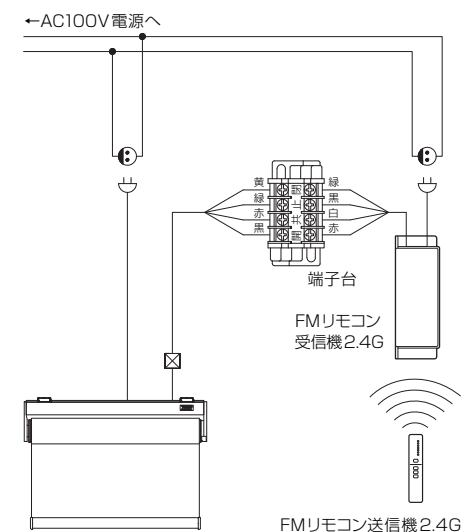


■ FMリモコン操作 ※FMリモコン受信機2.4G使用時

●配線図



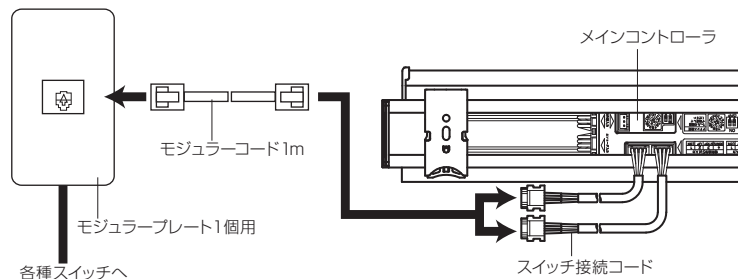
●結線図



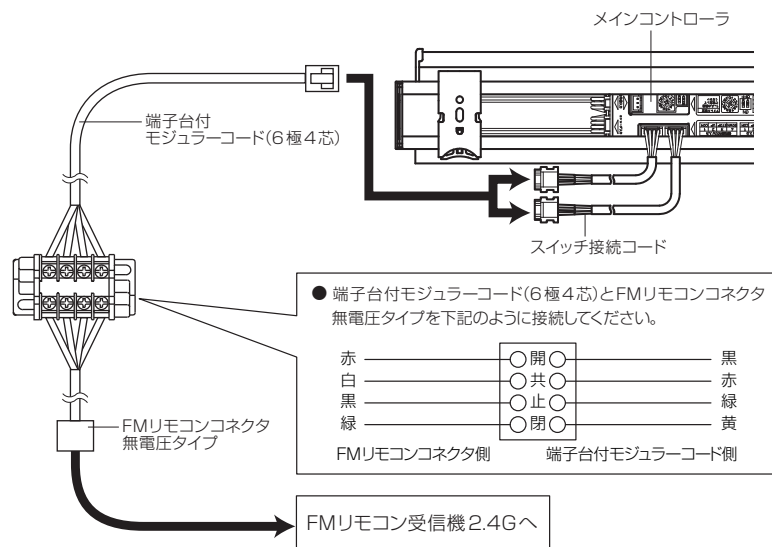
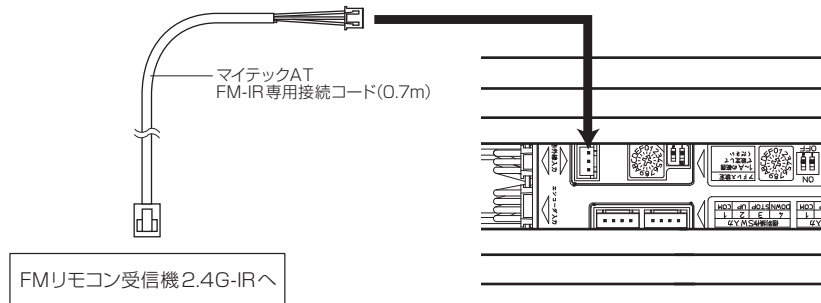
各種スイッチとの接続方法

- 各種スイッチと本体との接続は、下図の要領で行ってください。

〈3つボタンスイッチ、TIOSシングルスイッチの場合〉



〈FMリモコンの場合〉

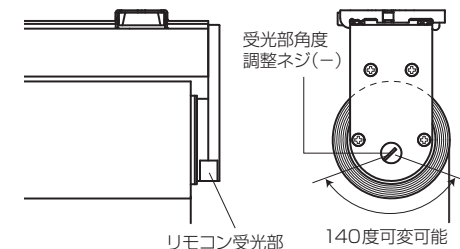


リモコン受光部の角度変更方法

- マイテックAT/ビジックATに標準搭載されている赤外線受光部は、マイナスドライバーを使用して角度の変更が可能です。

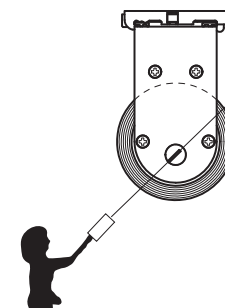
■リモコン受光部の角度変更方法

- 受光部側面の受光部角度調整ネジ(ー)をマイナスドライバーで回し、角度調整を行ってください。
- ※調整ネジの先端が受光部の向きを示しています。



⚠ 注意

- ⚠ 受光部の角度は、送信機で操作する場所と受光部の中心が一直線になるように調整してください。角度設定がずれていると、受信しない恐れがあります。

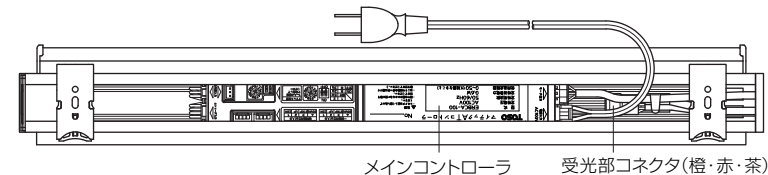


リモコン受光部01の接続方法

- 製品本体に内蔵されているリモコン受光部が、カーテンボックス等で隠れてしまう場合には別売のリモコン受光部01と受光部01接続コードを使用して、受光部を露出させてください。

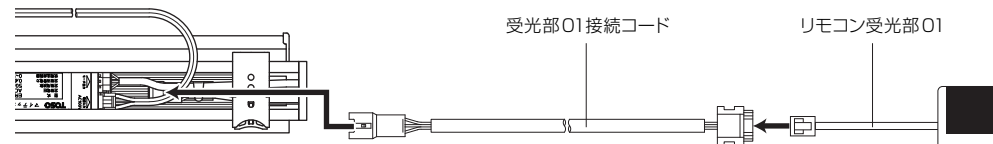
■リモコン受光部01の接続方法

- ① セットバー内にあるリモコン受光部コネクタを外してください。



- ② 受光部コネクタに受光部01接続コードを接続してください。

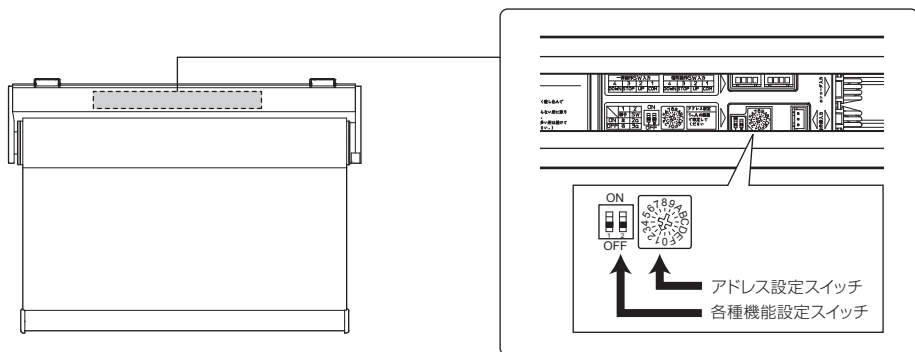
- ③ 受光部01接続コードのモジュラーコンセント部にリモコン受光部01のモジュラープラグを差し込んでください。



- ④ リモコン受光部01を露出させてください。

各種設定方法

- コントローラ部のスイッチにて各種設定が可能です。



■ 機能設定スイッチ

- 操作スイッチの種類や各種機能の設定を行うためのスイッチです。
- 出荷状態ではすべてOFFに設定されています。

	機能設定内容	ON	OFF
スイッチ1	使用不可	—	—
スイッチ2	3つボタン、2つボタン操作設定	2つボタン(保持無し)	3つボタン



注意

- ディップスイッチ1番は出荷状態ではOFFになっていますが、ONに切り替えしないでください。電源投入中にONに切り替えると、あらかじめ設定されている上方向と下方向に昇降する範囲(上下限リミット位置)の設定が消去されてしまい、リミット設定モードに強制的に移行します。また、電源を投入していない場合にONに切り替えると、昇降操作と逆方向に動作します。

■ 操作アドレスの変更方法

- リモコン送信機01N、02を使用する場合にアドレス設定を行う設定スイッチです。
- リモコン送信機01Nを使用する場合は1～10の範囲で設定してください。
- リモコン送信機02を使用する場合は1～2の範囲で設定してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B～F・O
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	—

※ FMリモコン送信機2.4Gを使用する場合はFMリモコン送信機2.4Gの取扱説明書をご確認の上、アドレス設定してください。

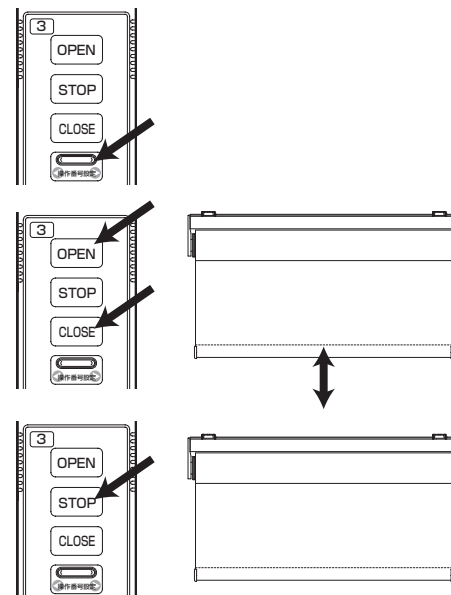
動作確認

- ① 電源線をコンセントに差し込んでください。
- ② 3つボタンスイッチまたはリモコン送信機01N、02を使用して正常に作動することを確認してください。

〈リモコン送信機01N、02での作動確認方法〉

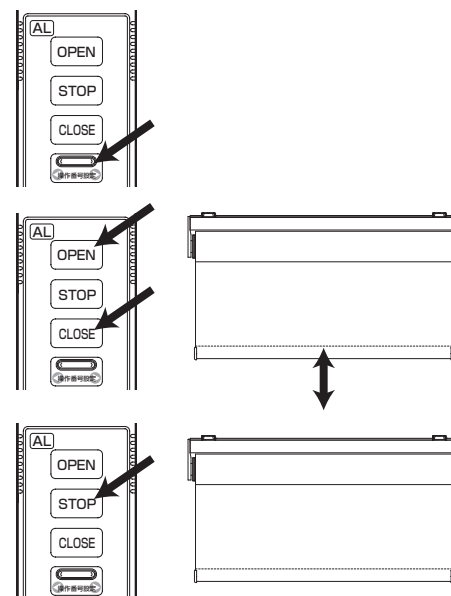
■ 製品アドレスを指定して操作する場合

- ① 動かしたい製品に登録されているアドレス番号ボタンを押してください。(ALを表示させると、アドレス番号に関係なく動作させることができます。)
- ② OPENボタンまたはCLOSEボタンを押すと昇降します。(上下限リミット位置までくると自動で停止します。)
- ③ 途中で止めたい場合は、STOPボタンを押すと止まります。



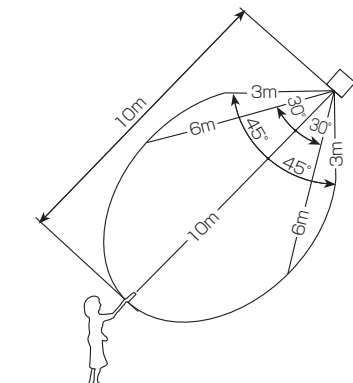
■ 製品アドレスに関係なく操作する場合

- ① ALを表示してください。
- ② OPENボタンまたはCLOSEボタンを押すと昇降します。(上下限リミット位置までくると自動で停止します。)
- ③ 途中で止めたい場合は、STOPボタンを押すと止まります。



注意

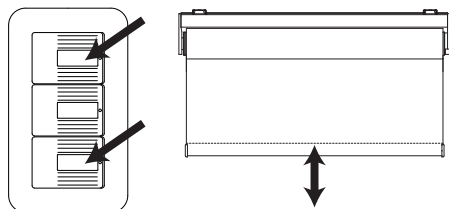
- ① リモコン送信機01N、02は、赤外線送信機特性上、右記のような指向特性を持っていますので、ご使用の際には受光部を狙って操作してください。操作距離は送信機と受光部の光軸が合った場合で10mです。光軸がずれた場合、操作距離が短くなりますのでご注意ください。



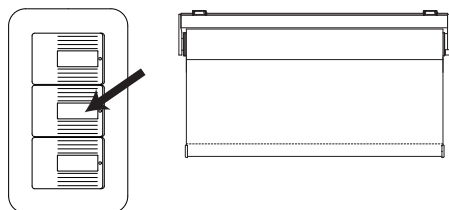
- ① 送信機の動作が不安定になった場合は、送信機の電池(単4×2本)を交換してください。

〈3つボタンスイッチでの作動確認方法〉

- ① OPENボタンまたはCLOSEボタンを押すと昇降します。(上下限リミット位置までくると自動で停止します。)



- ② 途中で止めたい場合は、STOPボタンを押すと止まります。



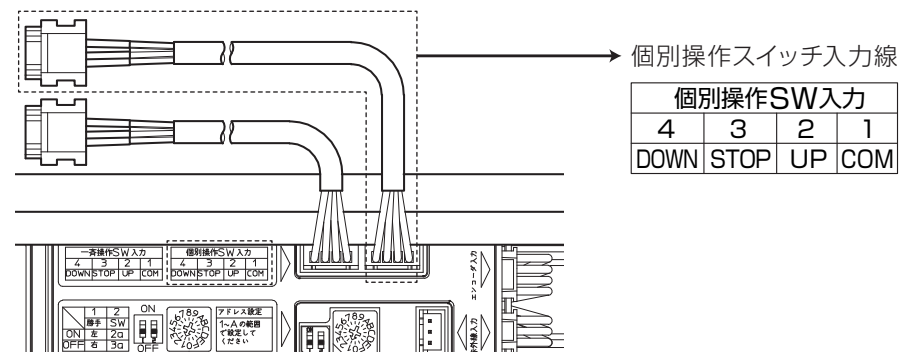
上下限リミットの変更方法

- 本製品は、ご発注いただいた製品寸法であらかじめ上方向と下方向に昇降する範囲(上下限リミット)が設定されています。上下限リミット位置を変えたい場合には、以下の手順で変更可能です。

注意

- ① 3つボタンスイッチまたはリモコン送信機01N、02を使用して上下限リミットの設定を行ってください。FMリモコン送信機01では設定できません。
- ① 3つボタンスイッチで上下限リミットを行う場合は、必ず製品本体から出ているスイッチ接続コードの個別操作スイッチ入力線を使用してください。

※一斉操作スイッチ入力線では設定できません。

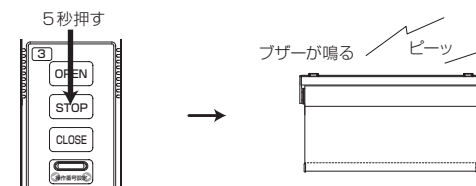


- ① 必ず製品1台ごとに上下限リミット位置を変更してください。同時に変更すると正常な位置に設定できないことがあります。

■ 上下限リミット位置の変更方法

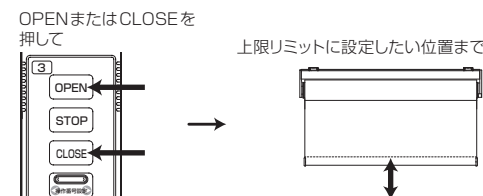
- ① STOPボタンを5秒以上押し続けると、本体から「ピーツ」とブザーが鳴り、リミット設定モードになります。

※リミット設定モード移行後に5秒間入力がない(ボタンを押さない)と通常モードに戻ります。

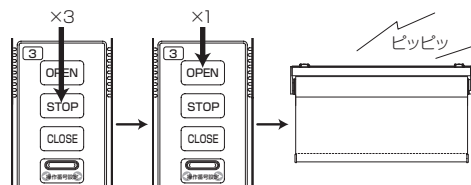


- ② OPENボタンまたはCLOSEボタンを押して、上限リミットに設定したい位置まで昇降させてください。

※リミット設定モード中は、「ピーツピーツ」とブザーが鳴りながら昇降します。

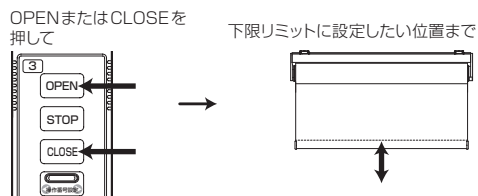


- ③ STOP ボタンを3回、OPEN ボタンを1回押すと、「ピッピッ」とブザーが2回鳴り上限リミットが設定されます。

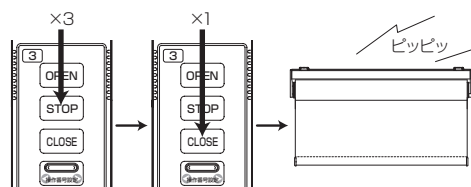


- ④ OPEN ボタンまたはCLOSE ボタンを押して、下限リミットに設定したい位置まで昇降させてください。

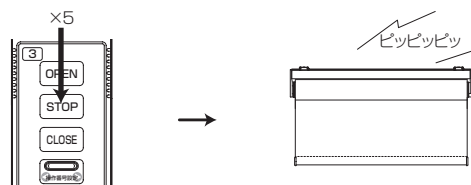
※リミット設定モード中は、「ピーッピーッ」とブザーが鳴りながら昇降します。



- ⑤ STOP ボタンを3回、CLOSE ボタンを1回押すと、「ピッピッ」とブザーが2回鳴り下限リミットが設定されます。



- ⑥ STOP ボタンを5回押すと、「ピッピッピッ」とブザーが3回鳴りリミット設定モードが終了します。

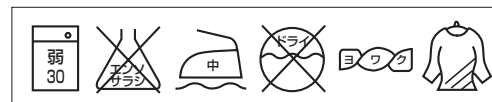


スクリーンの洗濯方法/ウォッシュブルスクリーンのみ対応

注意

- ウォッシュブル対応スクリーンには、スクリーン下部に洗濯絵表示ラベルが貼付してあります。必ずこのラベルを確認した後に、洗濯を行ってください。
- ウォッシュブル対応スクリーンでも、ウエイトバー仕様をヌードタイプ(オプション)に変更した場合は、スクリーンを洗濯することができません。

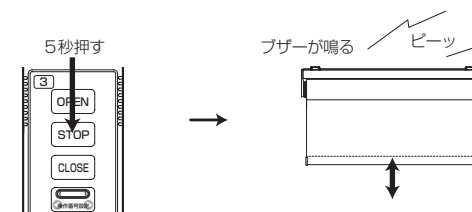
洗濯絵表示ラベル



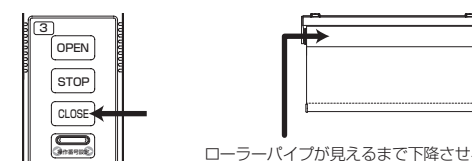
スクリーンの取外し方法

- ① STOP ボタンを5秒以上押し続けると、本体から「ピーッ」とブザーが鳴り、リミット設定モードになります。

※リミット設定モード移行後に5秒間入力がない(ボタンを押さない)と通常モードに戻ります。

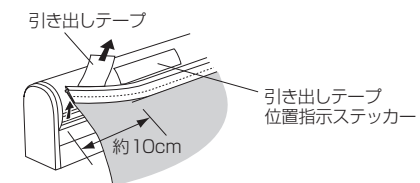


- ② CLOSE ボタンを押して、ローラーパイプが見えるまで下降させ、ローラーパイプが見えたら STOP ボタンを押して止めてください。

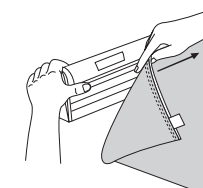


- ③ 電源コードをコンセントから抜いて、製品本体をブラケットから取外してください。

- ④ 引き出しテープを持ち上げ、スクリーンを約10cm位引き出してください。



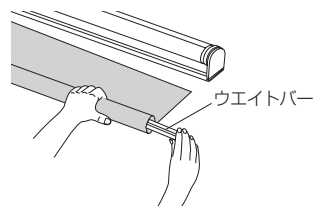
- ⑤ スクリーン上端の白い樹脂部分とローラーパイプの間に指をはさみ、そのままスライドさせてスクリーンを外してください。



注意

- スクリーンを取外した後に、製品を操作しないでください。正常に動作しなくなる恐れがあります。

- ⑥ ウェイトバーキャップを外して、ウェイトバーを抜き取ってください。



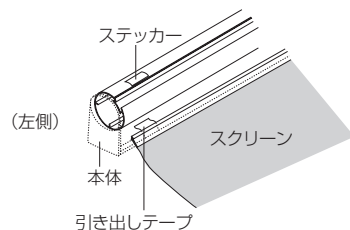
■スクリーンの洗濯方法

※ウォッシュابلスクリーンは通常のスクリーンに比べ、シワや縮みが発生しにくい生地になっていますが、洗濯機をご使用の場合は、下記の点にご注意ください。

- ① スクリーンはシワにならないように洗濯槽に入れてください。
- ② 洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく漬け置きしてください。(10～20分程度)
- ③ 「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。
(2槽式の場合は「弱」で3分「洗い」～3分「すすぎ」～30秒「脱水」が目安です。)
- ④ 洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。
(乾燥機は使用しないでください。)
- ⑤ 乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤(アイロン仕上げ剤)を利用してあて布をし、中温度、ドライでアイロンをかけてください。アイロンは横(幅)方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

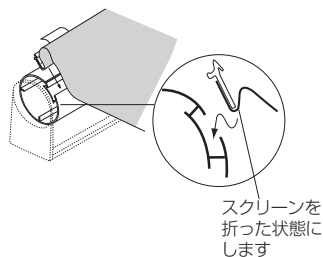
! 注意

- ⊘ スクリーン上部の樹脂部にはアイロンを当てないでください。

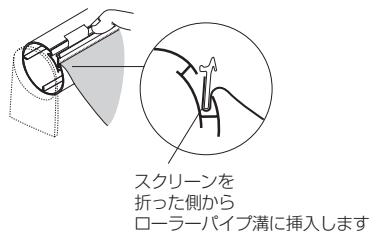


■スクリーンの取付け方法

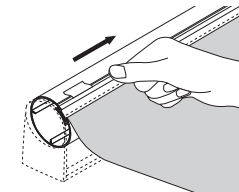
- ① ステッカーの位置が左側にくるように本体を置き、引き出しテープが左側にくるようにスクリーンを本体の手前に置いてください。



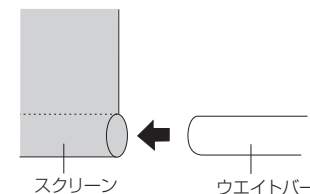
- ② スクリーンを図のように折った状態でスクリーン上部の白い樹脂部分をローラーパイプの溝に差し込んでください。



- ③ 右方向へ指を軽くスライドさせながらスクリーンを取付けてください。

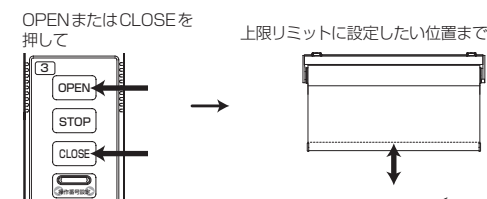


- ④ キャップを外した側からウェイトバーを差し込んでください。



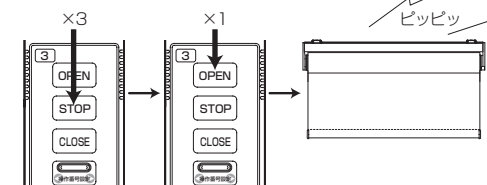
- ⑤ 製品本体をブラケットに取付けて、電源コードをコンセントに差し込んでください。

- ⑥ OPENボタンまたはCLOSEボタンを押して、上限リミットに設定したい位置まで昇降させてください。

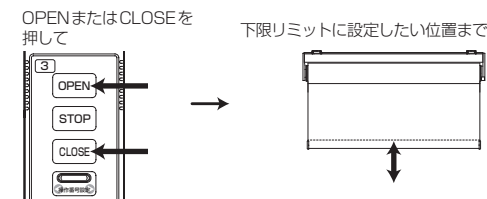


※リミット設定モード中は、「ピーッピーッ」とブザーが鳴りながら昇降します。

- ⑦ STOPボタンを3回、OPENボタンを1回押すと、「ピーッ」とブザーが2回鳴り上限リミットが設定されます。

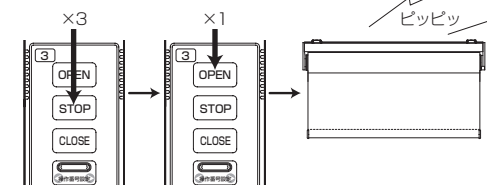


- ⑧ OPENボタンまたはCLOSEボタンを押して、下限リミットに設定したい位置まで昇降させてください。

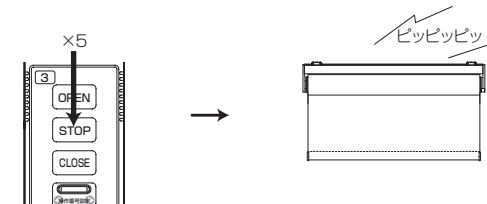


※リミット設定モード中は、「ピーッピーッ」とブザーが鳴りながら昇降します。

- ⑨ STOPボタンを3回、CLOSEボタンを1回押すと、「ピーッ」とブザーが2回鳴り下限リミットが設定されます。



- ⑩ STOPボタンを5回押すと、「ピーッピーッ」とブザーが3回鳴りリミット設定モードが終了します。

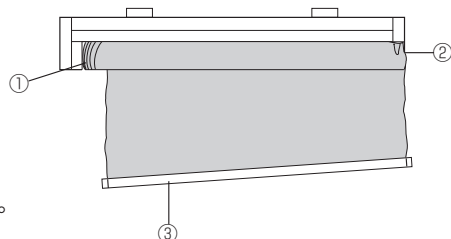


スクリーン巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損(しわ、やぶれ等)する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは?〉

- ①スクリーンが「竹の子」状になる。
- ②スクリーンがサイドホルダーに当たる。
- ③ウエイトバーが左右均等(水平)にならない。

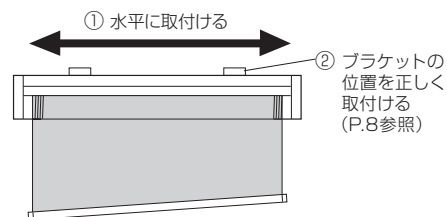


■巻きずれの補正方法

- ①まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- ①製品が水平に取付けられているか?
- ②ブラケットが正しい位置に付いているか?

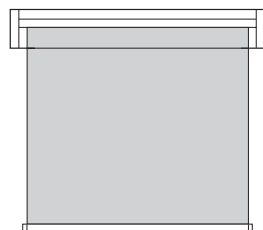
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。



- ②リモコン送信機のCLOSEボタンを押して、スクリーンを下まで降ろし、OPENボタンを押してスクリーンを上まで上げてください。

- ③②の昇降操作を2～3回くり返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

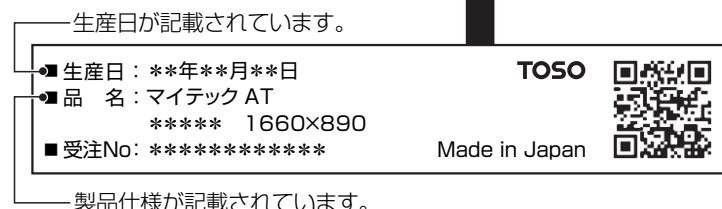
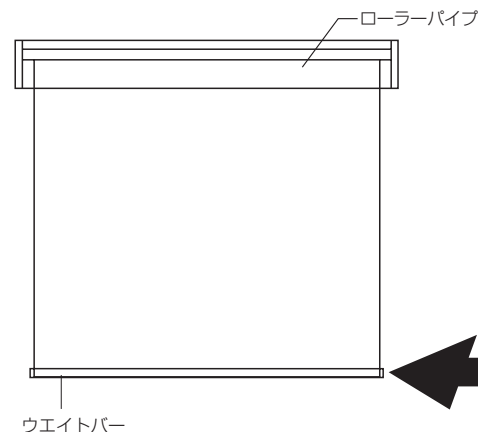
※巻きずれ調整シールの使用方法是、調整シールの裏面をご覧ください。



メンテナンスシール

- お買い上げの商品には、ウエイトバー右裏側に、商品に関する情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。商品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。

※一部のスクリーンは、ローラーパイプ中央にメンテナンスシールを貼付しております。



マイテックAT	*****	1660 × 890
機種名	色柄品番	製品幅 製品高さ

- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

“故障かな”と思ったら

■ 故障と思われる前に次の点検をお願いします。

現象	考えられる原因と処置
動作しない。	●本体の電源が入っていない。 ⇒製品本体にAC100V電源を接続してください。
	●受光部コネクタが外れている。 ⇒P. 15「リモコン受光部01の接続方法」に従って、受光部コネクタを接続してください。
	●リモコン送信機に電池が入っていない。 ⇒電池を入れてください。
	●リモコン送信機に入れてある電池の＋が逆になっている。 ⇒電池を正しくセットしてください。
	●製品に登録されているアドレス番号と、送信機のアドレス番号があていない。 ⇒製品に登録されているアドレス番号で操作してください。
	●FMリモコン受信機2.4Gに電源が入っていない。 ⇒FMリモコン受信機2.4GにAC100V電源を接続してください。
	●屋内配線とモジュラープレートが接続されていない。 ⇒P. 10「配線 / 結線方法」に従って、正しく結線してください。
	●3つボタンスイッチと屋内配線が接続されていない。 ⇒P. 10「配線 / 結線方法」に従って、正しく結線してください。
	●モジュラープレートと本体をモジュラーコードで接続していない。 ⇒P. 14「各種スイッチとの接続方法」に従って、正しく接続してください。
動作したりしなかったり する。	●リモコン送信機の電池が古くなっている。 ⇒新しい電池と交換してください。
	●長時間使用せずに、リモコン送信機に電池を入れたままになっている。 ⇒電池が接触している部分を確認してください。(汚れている場合は、汚れをとってください。)
	●リモコン受光部の近くでインバーター照明を使用している。 ⇒リモコン受光部をインバーター照明から離してください。
	●リモコン受光部に太陽光が当たっている。 ⇒リモコン受光部が太陽光に当たらないようにしてください。
	●リモコン送信機を正しい使用環境で使用していない。 ⇒リモコン送信機は使用環境により送受信したりしなかったりします。 詳しくは、P. 17「動作確認」をご確認ください。
操作方向と逆に動作する。	●3つボタンスイッチと屋内配線との結線が間違っている。 ⇒P. 10「配線 / 結線方法」に従って、正しく結線してください。
	●モジュラープレートと屋内配線との結線が間違っている。 ⇒P. 10「配線 / 結線方法」に従って、正しく結線してください。
	●FMリモコンコネクタと端子台付モジュラーコードの結線が間違っている。 ⇒P. 10「配線 / 結線方法」に従って、正しく結線してください。
	●メインコントローラー部のディップスイッチ"1"がONになっている。 ⇒一旦電源を落としてから、ディップスイッチ"1"をOFFにして、電源を再投入してください。
動作中に「ピーッピーッ ピーッ」とブザーが鳴る。	●リミット設定モードになっている。 ⇒P. 19「上下限リミットの変更方法」に従って、上下限リミットを設定したのち、リミット設定モードを終了させてください。
リミット設定モードが 終了しない。	●上下限リミット位置が設定されていない。 ⇒P. 19「上下限リミットの変更方法」に従って、上下限リミットを設定したのち、リミット設定モードを終了させてください。
リミット設定位置がずれ ている。	●電源を投入していない状態で、ウエイトバーを引っ張った。 ⇒P. 19「上下限リミットの変更方法」に従って、上下限リミットを設定したのち、リミット設定モードを終了させてください。

製品仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
消費電力	待機時 1W / 作動時 9W
操作電圧	DC5V
操作電流	1mA
定格回転数	21/25rpm
使用温度範囲	0～50℃(結露なきこと)
定格時間	連続動作 2分

お手入れ方法

- 製品の汚れはきれいなやわらかい布でから拭きしてください。
- 直接水をかけたり、シンナー等で拭いたり薬品等で洗浄しないでください。故障、変色、変形の原因になります。

梱包材の処理方法

- 梱包材は取付け場所に残さないようにしてください。
- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。